

事例① 小学1年生 Bさん
(ステップ1からスタートし、シートをすべて活用した事例)

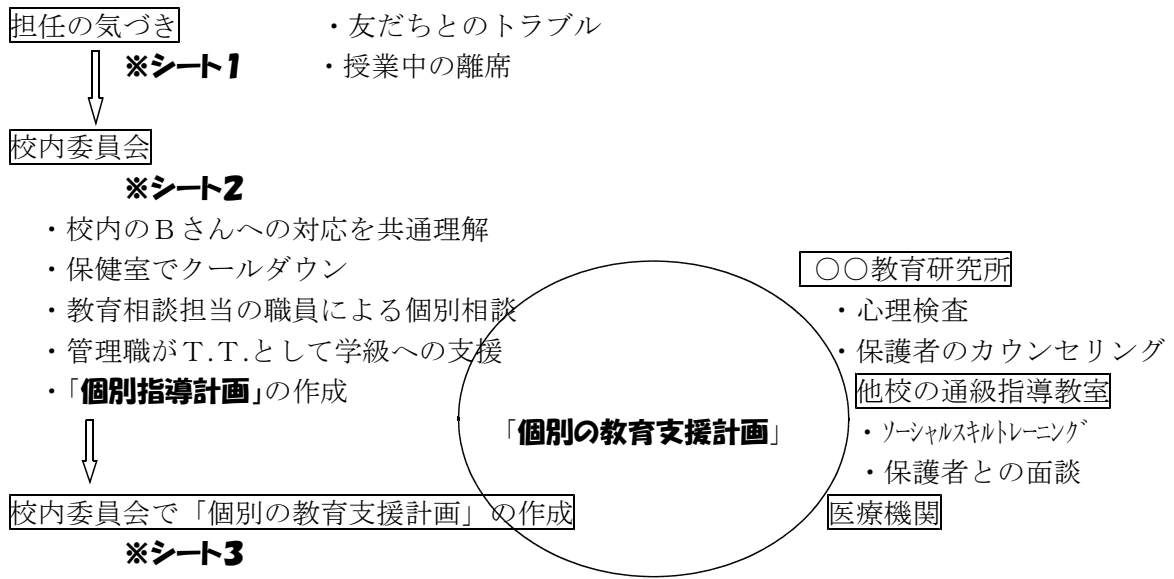
《児童生徒の様子と保護者や担任の願い》

Bさんは、通常の学級に在籍している小学校1年生です。

知識が豊富で、学習はよく理解できていますが、先生の話をつい聞きすぎることや学習用具を整えることなどは苦手で、忘れ物も多くあります。作業がうまくいかなかったりテストやプリントで間違いがあったりすると、物を投げ机をひっくり返すなどして暴れてしまいます。友だちに向かっていくこともあるので、目が離せません。友だちとは誘われれば遊びますが、自分から声をかけることはありません。

保護者は、友だちとのかかわり方がうまくなってほしいと感じています。担任はBさんが持っている力を活かし、落ち着いて学校生活を送れるように願っています。

《「個別の教育支援計画」作成までの流れ》



「個別の教育支援計画」

- ・シート1(コーディネーターや同学年の先生と検討)
- ・シート2(校内委員会での検討)
- ・「個別指導計画」
- ・シート3(「個別の教育支援計画」として活用)